

野矢茂樹「論理力と思考力」ワークシート

○意味調べ

・ 紆余曲折：「道」などがあがりくねっていること。まっすぐ進み入っていないこと。いろいろたわらうこと。】

○漢字

・ 相互 ・ 飛躍 ・ 厳格 ・ 的確

○本文要約

【論理とは何か】

・ 論理に対する「一般的な誤解」Ⅱ（論理力というのとは全然ちがった）

・ 思考の本質Ⅱ（思考と論理）

・ 論理Ⅱ閃きを得た後に必要な力。

・ 思考の結果を、できる限り一貫した、飛躍の少ない、理解しやすい形で表現するときに、論理が重要！

・ 自分が読むときには、結論がどのような（結論）から導かれているか、議論全体の方向や筋道などを（筋道）に読み取り、評価するのに論理が必要。

論理力Ⅱ「読み取りの力」

【論理力】とは

・ 根拠と結論をつないでいく力。

・ 全体と（部分）の関係を捉える力。

↓「論理的ではない」とは？

○グループワーク（教科書 p18）

（1）次の①②の推論は正しいか正しくないか、根拠と結論のつながりに着目して、判定してみよう。また、そう考えた理由を論理的に説明してみよう。

① 彼は愛想が悪い。だから、営業に向かない。

私たちは、この推論は（正しい）と思う。なぜなら、

② 自己管理ができていない人は風邪を引く。逆に言えば、風邪を引くやつは自己管理ができていない。

私たちは、この推論は（正しくない）と思う。なぜなら、

